

# 「平成 29 年度管内市町村社会教育・生涯学習関係職員等研修会（第 2 回）」事業報告

- 1 事業名 平成 29 年度管内市町村社会教育・生涯学習関係職員等研修会（第 2 回）
- 2 期 日 平成 29 年 11 月 15 日（水）
- 3 参加者 29 名
- 4 日 程

| 時 程              | 内 容   |
|------------------|---|
| 13:30            | 受 付   |
| 13:50            | 開会行事  |
| 14:00            | 研修 1<実践事例発表><br>「子育てサロン『明星（あかり）』の取組」<br>～「ウチらにかまわんで」から始まって～<br>子育てサロン 明星（あかり） 代表 小池 正博 氏<br>筑豊子育てネットワーク「かてて！」 代表 渡邊 福 氏 |
| 14:30<br>(休息10分) | 研修 2<講話・演習><br>「地域住民の課題や要望から行政は何が事業化できるのか」<br>～地域のニーズと関係団体をつなぐことから～<br>宮崎国際大学教育学部児童教育学科 准教授 相戸 晴子 氏                     |
| 16:40            | 閉会行事  |
| 16:50            |   |

## 5 活動の実際

### 研修 1

#### (1) 内容

研修 1 では、団地の中に「子育てサロン」を立ち上げた自治会長と、その活動のサポーターとして関わっている NPO 法人「筑豊子育て支援ネットワーク『かてて!』」の代表から、「子育てサロン『明星（あかり）』」についての実践発表がありました。

自治会長の小池氏からは、地域の住民として団地の若年層の方々に接する中で課題を感じ取り、何とかしなければと様々な方に相談し、協力を得ながら「子育てサロン『明星』」が立ち上がっていく様子が語られました。そこには、自治会長の団地に対する熱い思いや夢が背景にあることにも触れられました。

それを受けて、「かてて!」代表の渡邊氏より「子育てサロン『明星』」の活動について、サポーターの視点での話がありました。開設当初、支援者と参加者の間には大きな距離感がありましたが、活動後に行う振り返りを重ねながら、サロンの活動に工夫を加えていくうちに徐々に距離感が縮まり、参加者も増加していった経過について、説明されました。



実践発表をする小池氏



実践発表をする渡邊氏

## (2) 参加者の声（概要）

- ご本人が始められた事なので、とてもわかりやすく伝わってきました。熱意がないとやっぱり何事も継続できないと思うので、とても素晴らしい事を聞かせていただけてよかったです。
- 小池氏の要望がたくさんサポートにつながったことがわかりました。行政の垣根を越えた人とのつながりを強く感じました。
- 子育て講座を担当していますが、来ない、来られない親子にどうやってアプローチしていけばいいかは課題です。こちらから赴く。という考え、姿勢、活動に驚きました。

## 研修2

### (1) 内容

研修2では、まず、「子育てサロン『明星』」の意義について説明がありました。サロンの活動が、地域実態の課題からスタートし、自治会長さんの夢に代表される“長期的な目標”に向かって、毎回活動後の振り返りによって軌道修正をしながら組み立てられていることについて意義づけがなされました。

その後、近隣地域ごとにグループを組み、事業の企画立案について演習を実施しました。

演習では、事業を企画する際に、地域における課題をどのようにしてつかんでいくのか、そしてその課題に対し、長期的・中期的・短期的に目標を立て、具体的な活動を組み立てていくこと等、各グループで仮想の事業を企画しながら、話し合っていました。



講話を行う相戸氏



企画内容を説明する参加者

## (2) 参加者の声（概要）

- 企画立案ワークシートで、プロジェクト（事業）を立ち上げるためには丁寧な立案が必要だということを実感できました。
- 要望をどれだけ把握できるかが大事であることを改めて思いました。それを元に企画立案をする手順がよくわかりました。
- 他地区、他職種の方との演習はとても刺激的でした。特にご自分で事業を立案し実施されている方の声は貴重でした。

## 6 全体をとおして

研修会については、講師の相戸氏も「子育てサロン『明星』」に関わっていることもあり、活動の意義づけから企画立案演習へとスムーズに研修が進みました。演習で企画した仮想の事業について、「今日考えた事を地域に持ち帰り実践してみたいです。」「移住サポーターを公民館活動で。」というアンケート回答も見られ、研修内容を持ち帰り活かしていこうという意欲を高めることができた研修会となりました。